

日本気象学会誌 **気象集誌****第II輯 第76巻 第4号 1998年8月**

- Tai-Hwa Hor・Mou-Hsiang Chang・Ben Jong-Dao Jou：
TAMEX IOP 9 期間中に台湾の東岸沖で航空機より観測された
梅雨前線先端部内の気流のメソスケール構造について473-496
- 大野木和敏：数値予報システムにおける予報値の水平勾配と時間変化を利用した
観測データの品質管理：動的品質管理497-516
- 安成哲三・西森基貴・水戸哲司：過去30年間（1964-1993）における北半球の
地表面および下部対流圏気温の長期傾向と10年スケールの変動517-531
- 上野健一：衛星による1993年モンスーン期のチベット高原の降水量特性533-548
- 林 政彦・岩坂泰信・渡辺征春・柴田 隆・藤原玄夫・足立 宏・酒井 哲・長谷正博
H. Germandt・R. Neuber・土屋正義：液滴極成層圏雲粒子の粒径と数濃度：
ノルウェー領ニーオーレスンにおける1994/95冬季の気球観測549-560
- 山根省三・余田成男：帯状非対称性のある簡略化した順圧モデルにおける
長期変動と最適励起について561-580
- 青木博松・廣田 勇：南半球対流圏における準定常惑星規模波動581-596
- 川村隆一・杉 正人・栢原孝浩・佐藤信夫：アンサンブル気候実験で再現される
東アジアの冷夏・暑夏597-617
- 川村隆一・村上多喜雄：梅雨と東南アジア・西太平洋モンスーン619-639
- 要報と質疑**
- 吉門 洋：初冬季の関東平野上の局地前線の気流の収支構造641-648
- 黒田友二：気候解析における効果的な特異値分解の計算法について649-655
- 金久博忠：降水粒子の軌跡の地表面に於ける集中を記述する公式657-661
- 鈴木力英・谷田貝亜紀代・安成哲三：格子点気象データにより推定された
アジア地域における蒸発散量と衛星観測による植生指数663-671
- 学会誌「天気」の論文・解説リスト（1998年5月号・6月号）673